

選択英語 A (1)		講義	教授 加藤 芳孝	
科目カテゴリー	スポーツマネジメントコースの必修科目、 スポーツトレーナーコースの必修科目 柔道整復師コースの教養選択科目 救急救命士コースの教養選択科目	科目ナンバリング	11110201 12210201 13210201	

1. 授業のねらい・概要

英語を聞き、話し、読み、書く総合的能力の向上を図り、英語への苦手意識を無くし、相手に臆せず円滑なコミュニケーションが取れるよう英語に親しみ慣れることをねらいとします。様々な場面での会話や、日本とは異なる視点から書かれた文書講読を通じて、異文化多様性に触れる機会を得ることで視野を広げることにもつながります。

2. 授業の進め方

4コマで1ユニットを構成します。ユニットの内容は、1. 語彙と会話リスニング、2. 様々な表現によるスピーキング、3. 文法と練習問題、4. 読解と作文です。まず基本的表現を習得した上で、自分自身に置き換えた会話を学生同士のロールプレイも交えて体得します。次に、様々な状況を想定し、臨機応変に対応できる実践的なコミュニケーションスキルを養います。読解は、速読の訓練と文法を介した熟読の両面から、文章の内容・意図を迅速かつ正確に把握する力をつけます。

3. 授業計画

1. Course Introduction and Overview	16. Unit 4:比較級・最上級
2. Unit 1:Meeting People / School Clubs	17. Unit 4:Teen Fashion
3. Unit 1:Greeting People / Making Introductions	18. Unit 5:A Helping Hand at Home
4. Unit 1:現在形 / 肯定文・否定文・疑問文	19. Unit 5:Complaining and Asking
5. Unit 1:A Strange College Club	20. Unit 5:人称代名詞・所有格・相関接続詞
6. Unit 2:Time to Eat / Enjoy Free Food	21. Unit 5:Make Your Home Green
7. Unit 2:Asking and Talking about a Meal	22. Unit 6:Going Places
8. Unit 2:過去形 / 肯定文・否定文・疑問文	23. Unit 6:Asking for and Giving Directions
9. Unit 2:Eat More and Lose Weight	24. Unit 6:助動詞
10. Unit 3:Living with Technology	25. Unit 6:Getting Around
11. Unit 3:Making and Responding to Invitations	26. Unit 7:Not Feeling So Good
12. Unit 3:現在進行形	27. Unit 7:A Patient Might Say
13. Unit 3:It's a YouTube World	28. Unit 7:連結動詞・使役動詞
14. Unit 4:Shoppng for Clothes	29. Unit 7:Natural Medicine for Your Cold
15. Unit 4:Receiving Customers / Customer Might Ask	30. Class Survey and Review of the Course

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

事前にテキストのレッスン該当箇所を自習用オンライン音源で聴くなどして、テキストの空欄を埋め、質問事項にも回答しておくこと（必要時間 30 分程度）。授業後はオンライン音源を使用するなどして、学習箇所を一通り復習すること（必要時間 20 分程度）。“毎日”英語に接することが確実な習得につながります。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

試験実施後、授業内ないしはオンラインにて、回答、解説、講評をフィードバックします。

6. 授業における学修の到達目標

基本的な会話表現を身につけることで、相手に臆することなく英語で日常生活上最低限必要なコミュニケーションが取れるようにします。

7. 成績評価の方法・基準

授業への取り組み姿勢・小テスト・課題（50%）、期末試験・課題（50%）に基づいて評価します。

8. テキスト・参考文献

テキスト：角山照彦他著『4技能を高める英語演習 Book1 New Connection Book 1』（成美堂 2022）

9. 受講上の留意事項

受講者の習熟度に応じた分かりやすい説明、段階を踏んだ指導に努めますので、特に、英語に苦手意識を持っている学生、あるいはもう一度基本から学び直したい学生に参加してほしい。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当します。本授業は、金融機関、サービス業界における実務経験を活かして指導します。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。